

創業者出身地への学生派遣プログラム 2015 について

2010年に設置された社会連携機構のもとにおかれた地域連携推進センターでは、本学創業者出身地（鳥取県、山形県天童市、福井県鯖江市）と連携協力に関する協定を締結し、さまざまな連携事業を推進していくことを核に多様な連携事業を推進しています。

2011年度には、鳥取県鹿野町への留学生対象の日本体験プログラムを実施し、留学生に日本の原風景や伝統文化を体験させ、都会ではなかなか触れることのできない日本の魅力を知ってもらうプログラムを実施し好評を博しました。このプログラム実績を受け、2012年度からは、創業者出身地であるそれぞれの自治体の抱える課題に対して、学生と地域の人々の交流・連携を通じた「地域活性化への提言」を行う「創業者出身地への学生派遣プログラム」を開始しました。現地における学生と地域住民らとの交流は、2012年3月に文部科学省と共催した*「熟議」形式を学生が主体となって実施し、課題や問題点を絞り込み、現地調査・取材を経たのち、再び「熟議」を通じて解決方法や対策を成果としてまとめ、政策提言する形式として実施してきました。

実施4年目となる2015年度は、より地域に密着したプログラムとなるべく、「政策提言」という発表や報告に留まらず、現地調査を終えた参加学生が、東京で地域のPRや広報活動に参加する「ふるさと応援隊」を結成し、引き続き地域に関心を持ち、自らで動くプログラムとして展開しています。

*「熟議」形式とは、

地域、職業、立場、年齢、性別を越えたさまざまな人々が、対等な立場で、共通のテーマについて「課題や問題点」を整理し、議論を重ね、「課題や問題点の解決方法や対策」について意見交換しながら「解決策・対応策の提言」をまとめるという協働作業を行う場のこと。

1. 実施スケジュール

【募集期間】 5月 1日 ～ 5月22日

【募集ガイダンス】

駿河台キャンパス 5月 8日、5月12日、5月14日

和泉キャンパス 5月 9日、5月14日

中野キャンパス 5月12日

生田キャンパス 5月13日

【参加者ガイダンス・事前研修】

①全体ガイダンス・地域別レクチャー・グループワーク

ガイダンス講師：3地域（県・市）職員

場 所：駿河台キャンパス アカデミーコモン11階311G教室・311F教室

6月12日 19：00～（天童市）

6月19日 19：00～（鳥取県・鯖江市）

②事前研修「地方創生について」・グループワーク

研修講師：木村乃商学部特任准教授

場 所：駿河台キャンパス アカデミーコモン11階311C教室

7月 3日 19:00～

③出発前ガイダンス：ファシリテーション研修・グループワーク

研修講師：源由理子グローバル・ガバナンス研究科教授

場 所：駿河台キャンパス グローバルフロント4021教室（全体）

403L（鳥取県）・403M（天童市）・403N（鯖江市）

8月 3日 10:00～

【現地調査】

鳥取県 9月 1日～ 4日（3泊4日）

天童市 8月 4日～ 7日（3泊4日）

鯖江市 8月24日～27日（3泊4日）

【ふるさと応援隊活動】

10月18日（明治大学ホームカミングデー3地域物産販売）

10月31日～11月2日（鯖江いいもの見本市@2K540）

2月25日（天童市異業種交流プラザ会員との交流会）

【成果報告書提出】 10月30日

【成果報告会】 2016年 2月 3日（天童市のみ）

2. 参加人数＝28名

(1) 鳥取県 7名（男子3名・女子4名）

(2) 天童市 9名（男子5名・女子4名）

(3) 鯖江市 12名（男子7名・女子5名）

以 上